

消防人生、キックオフ

大東消防署消防隊 消防士

原田 寛明（平成25年入職）

育った町への恩返し

私は将来のことを考えたとき、高校までサッカーをしていたこともあり将来は体を動かし、やりがいがあり人の役にたてる仕事に就きたいと考え消防士を目指しました。その中で自分が生まれ育った町を守りたい、恩返しをしていきたいという思いから大東四條畷消防組合を受験することにしました。



経験から学んだ大切なこと

消防学校を修業後、救助隊を経験し現在は消防隊として仕事をしています。

消防士として働きだし、様々な現場経験をする中で相手の立場や、相手を思いやることの重要性をすごく感じています。技術面、体力面はもちろんですが、私は相手のことを思いやる言葉遣い、行動のできる消防士を目指し日々の訓練から頑張って取り組んでいます。

す。

伝えたいこと

自分の夢を叶えるという強い気持ちで、勉強や体力向上などに取り組み、限りある時間を無駄にせず一生懸命頑張ってください。私も消防士を志してから勉強を始め、不安になることも



沢山ありましたが、絶対に消防士になると強い気持ちで一生懸命に取り組んだ結果、自分の夢を実現できました。

大東四條畷消防組合は職員同士が顔見知りで親密な関係性ができており、とても働きやすい職場環境であると感じています。

我々と大東四條畷を守りましょう！！！！

